

{ バックキャスト思考で考える }

# 未来のものづくり 勉強会への参加企業を 募集します。

正解のない難問を解決に導くために。

県内ものづくり企業の新たな価値・製品の創出に向けた勉強会を行います。今回は環境・エネルギー分野をテーマとして設定しました。新しい製品開発手法に取り組んでみたい、新規分野への参入のきっかけづくり・芽だしを行いたいという企業の皆さん、ぜひご参加ください。

{ こんな企業におすすめ }

- ・地球温暖化などの環境・エネルギー問題に関心がある。
- ・地域のものづくり産業の未来について考えたい。

※環境・エネルギーをテーマにしていますが特に業種は問いません。

テーマ：環境・エネルギー問題から新たな価値創造へ

対象：県内ものづくり企業全般

定員：10名程度

期間：平成30年11月～平成31年2月

(①11/30(金) ②12/13(木) ③1/10(木) ④1/17(木) ⑤2/7(木) ⑥2/22(金))

会場：山形県工業技術センター ものづくり創造ラボ

講師：東京都市大学環境学部教授 古川柳蔵氏

申込締切  
11月22日(木)  
参加費無料

## { テーマについて }

### 環境・エネルギー問題から新たな価値創造へ

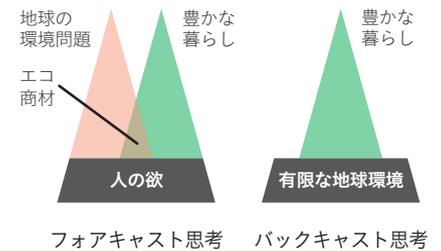
地球温暖化や資源の枯渇等の環境・エネルギー問題は、未来の人類が平和に暮らしていくために、今すぐ我々が考えていかなければならない大きな課題です。特に産業革命以降約250年続いた石油石炭などの化石燃料への依存は、2015年12月に採択されたパリ協定により、5年ごとの目標に向かって各国が削減に取り組んでいくことになります。

このようなエネルギーの大転換を迎える社会状況の中、工業についても近い将来に大きな変化が起これと予想され、地方のものづくり中小企業は、大企業の下請けだけでなく、自ら考え、新しい価値を提案していくことが求められます。

この勉強会では「バックキャスト思考」を用い、いくつかの環境制約に対する思考法を学ぶとともに、新たな商品開発などに結びつける訓練を行います。

### 地球環境に関する制約を解決に導く「バックキャスト思考」

バックキャストは1970年代にロビンズらによって、電力の需給計画として提唱され、主にエネルギー政策の分野に適用されました。将来に理想的な社会像を描き、その時の制約(問題)を肯定して受け止め、制約のなかで解を見つける方法を検討する手法です。



## { 進め方と目標 }

参加者はいくつかのチームに分かれてバックキャスト思考により新たな価値を生み出す方法を学びます。将来の環境制約をテーマとして、グループディスカッションや個人ワーク、講師とのやり取り等を通したトレーニングを行います。

講義	グループディスカッション	個人ワーク	グループディスカッション
<ul style="list-style-type: none"><li>地球環境問題について</li><li>バックキャスト思考とは (事例紹介)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>未来のライフスタイル</li><li>社会状況</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>個々人で未来のライフスタイルをデザインする</li><li>制約(問題)を抽出</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>未来のビジネスシステムを描く</li><li>制約を受け入れ、新たに生まれるビジネスを考える (価値創造)</li></ul>

日程：①11/30(金)、②12/13(木)、③1/10(木)、④1/17(木)、⑤2/7(木)、⑥2/22(金)の13:30～16:00

※基本的にすべての回へご参加できる方を対象とします。

講師：古川柳蔵氏 / 東京都市大学環境学部・同大学院環境情報学研究所教授、東北大学客員教授、未来の暮らし創造塾塾長。専門は環境イノベーション。2005年から2018年まで東北大学大学院環境科学研究科准教授として環境制約下におけるライフスタイルイノベーション研究に携わる。また、現在まで日刊工業新聞社主催のモノづくり日本会議ネイチャー・テクノロジー研究会において活動中。近著に「正解のない難問を解決に導くバックキャスト思考(石田秀輝氏と共著、ワニブックス)」がある。



勉強会のイメージ

## { お申込み・問合せ先 }

締切11月22日(木)

「企業名/役職/参加者名/住所連絡先」を明記の上、メールにてお申込みください。yrit@yrit.pref.yamagata.jp

山形県工業技術センター企画調整部連携支援室(三井・月本)  
〒990-2473 山形市松栄2-2-1  
TEL 023-644-3222 / FAX 023-644-3228  
<http://www.yrit.pref.yamagata.jp/>